

『あおいデイサービスセンター』の取り組み

● 訪問企業の概要

運営建設企業：株式会社宮田建設

所在地：宇和島市（南予）

資本金：30 百万円

業 種：建築工事業

従業員：29 名



(1) 進出した新分野の事業内容、時期

- ・ 福祉分野（通所介護（デイサービス））（平成 23 年 12 月～）
- ・ 福祉分野（訪問介護（ホームヘルプサービス））（平成 24 年 2 月～）

(2) その分野を選定したきっかけ・理由

- ・ 所有マンションに空室が増えてきたため、その空室を利用して、デイサービスに取り組む検討を開始した。
- ・ 事業自体には魅力を感じたが、マンションの空室利用では一部関係法令に適合しないため断念し、新たに通所介護施設「あおいデイサービスセンター」を建設した上で参入することとした。

(3) 事業・技術・製品の特長

- ・ 施設の規模は利用者 20 名を想定しているが、現在は 15 名定員で運営している。
- ・ 厨房を完備し、栄養士が手作りすることで、味にもこだわった昼食を提供している。
- ・ 介護保険法により、事業所規模に応じて介護報酬の単価は一定である中、「あおいデイサービスセンター」では手料理の提供をはじめ、利用者の目線に立ったサービスの提供を、手間暇をかけて行なっている。
- ・ 利用者の生活に必要な筋力を維持強化するためリハビリに力を入れており、特に歩くことに力点を置いている他、マッサージ師を招いた指圧マッサージや水圧マッサージも取り入れている。
- ・ 現在運営はしていないものの、デイサービスとは別に宿泊施設も完備している他、車イスのままお風呂場に入室できるお風呂の設備を備えており、屋根上には太陽の熱を利用してお湯を作ることができる設備も備えている。
- ・ 年末年始 5 日間の休業以外は年中無休営業である。

(4) 進出時の体制

- ・ あおいデイサービスセンター271.86 m²を新築。
- ・ リハビリに特化した施設として開設。
- ・ 専従従業員数 13 名

(5) 事業の経過

- ・ 利用者の定員 15 名にて平成 23 年度に運営を開始したが、開設当初は一日あたり 4～5 名程度の利用者であった。現在は多い日で一日あたり 11 名程度まで利用者は増加してきている。

(6) 苦労した事柄、解決策

- ・ 介護職員の確保が難しく、これは現在でも苦労している点である。介護職員の定着率が低く、職員の補充を常に意識している状況である。宇和島市内においても他の介護施設が多く新設され、職員の需給がひっ迫しているため、職員は些細な不満でも退職し、他の施設へ移籍している模様である。
- ・ 対策として、ワークショップの実施、職員の誕生会の開催等、職員間のコミュニケーションを図るための懇親の場を設け、問題点の早期把握に努めている。
- ・ 介護職員の雇用形態として、一般的には期間 3 年の契約社員が多く、不安定な環境に置かれがちであるが、雇用環境を安定化させることで定着率の改善を図るべく、あおいデイサービスセンターでは職員は全て 65 歳を定年とする正社員として雇用している。
- ・ また賞与や有資格者への資格手当も支給しており、賃金の面での厚待遇に努めている。

(7) 新分野従事者の属性

- ・ 専従従業員数 13 名（通所介護 10 名、訪問介護 3 名）

(8) 愛媛県建設産業経営革新等助成事業以外に活用した公的助成制度

- ・ 特になし

(9) 現在の売上、今後の見通し

- ・ 一日あたり 15 名の利用で初めて採算が取れる状況であり、稼働率向上を目指し、現在 31 名の登録者数を 50 名まで増やすことを目標に営業活動を行っている。
- ・ 収益改善のために、自社遊休地上に最大 18 名が入居できる居宅支援施設の建設を今後行うべく、現在施設建設の準備中である。

